

出羽国域における古代祭祀—木製祭祀具を中心として—

伊藤 武士（秋田市教育委員会秋田城跡調査事務所）

古代出羽国域における祭祀遺構と遺物については、奈良期から平安期にかけて、仏教・律令祭祀・道教・陰陽道に関連するもの等があり、多様性が認められる。今回は木製祭祀具を中心として、古代祭祀の様相について報告し、出羽国域における変遷と地域性等についてまとめることとする。

出羽国域における奈良・平安期の木製祭祀具出土遺跡としては、17遺跡が出羽国域のほぼ全域にわたり把握されている。大半が、城柵遺跡や官衙が存在し、国郡制が施行された律令国家の支配地域に分布している。遺跡の性格は、城柵遺跡が2遺跡、官衙及び官衙関連遺跡とされる遺跡が12遺跡、祭祀遺跡が3遺跡であり、「官」=律令体制と密接なつながりをもつ遺跡で出土している。

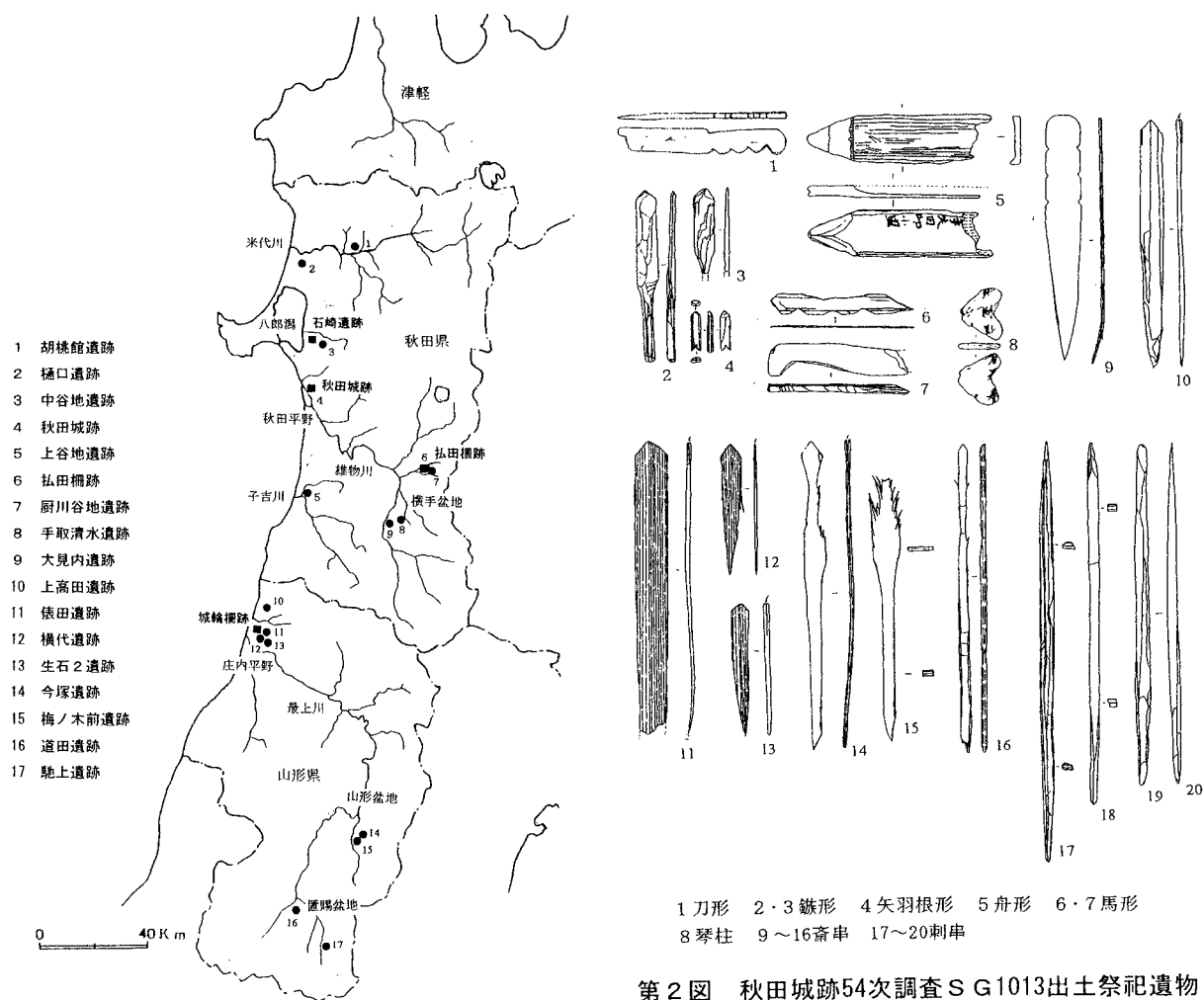
出土遺跡は、時期的に 8世紀末～9世紀第1四半期段階（秋田城跡 SG1013・中谷地遺跡・払田柵跡・横代遺跡・道伝遺跡）、9世紀第2～第3四半期段階（秋田城跡 SG463・払田柵跡・俵田遺跡・生石2遺跡・手取清水遺跡・今塚遺跡・上高田遺跡）、9世紀第4四半期～10世紀第1四半期段階（厨川谷地遺跡・大見内遺跡・上谷地遺跡・胡桃館遺跡）、10世紀第2四半期～段階（樋口遺跡）の4段階に大別される。それらの遺跡では、施設内の一画または隣接する水辺、小河川や湿地、溝跡等が木製祭祀具を用いた祭祀の場として選定・利用されている。大規模な城柵や国府は「被所」として専用に祭祀の場を設けていたと考えられる。それらの場所で形代類や人面墨書土器を用いて行われた祭祀行為としては主に「被」の祭祀等が想定される。また、水辺の土坑から出土する事例については、地鎮のための祭祀が想定されている。

出羽国域には8世紀末頃に形代類等の木製祭祀具を中心に城柵・官衙に律令的「被」の祭祀が導入され、その後9世紀代を通じ、郡衙以下の官衙及びその周辺に拡大浸透していったと考えられる。9世紀中葉までには人形などの形代類や斎串と人面墨書土器によるセットが成立しており、それらのセットによる祭祀は国府と城柵やその周辺に限られている。祭祀遺物のうち、細長い棒状の斎串（刺串）、「目」墨書土器、長胴甕の人面墨書土器等は出羽における地域的特徴を示す可能性がある。また、形代類を用いる「被」の祭祀が盛行する9世紀中葉段階では、祭祀具の構成に木器類や須恵器貯蔵具類を伴うという特徴が指摘され、以後も地域性として残る。また、9世紀中葉以降は、呪符木簡や墨書土器などに示されるように、陰陽道による祭祀の拡大・浸透が認められる。

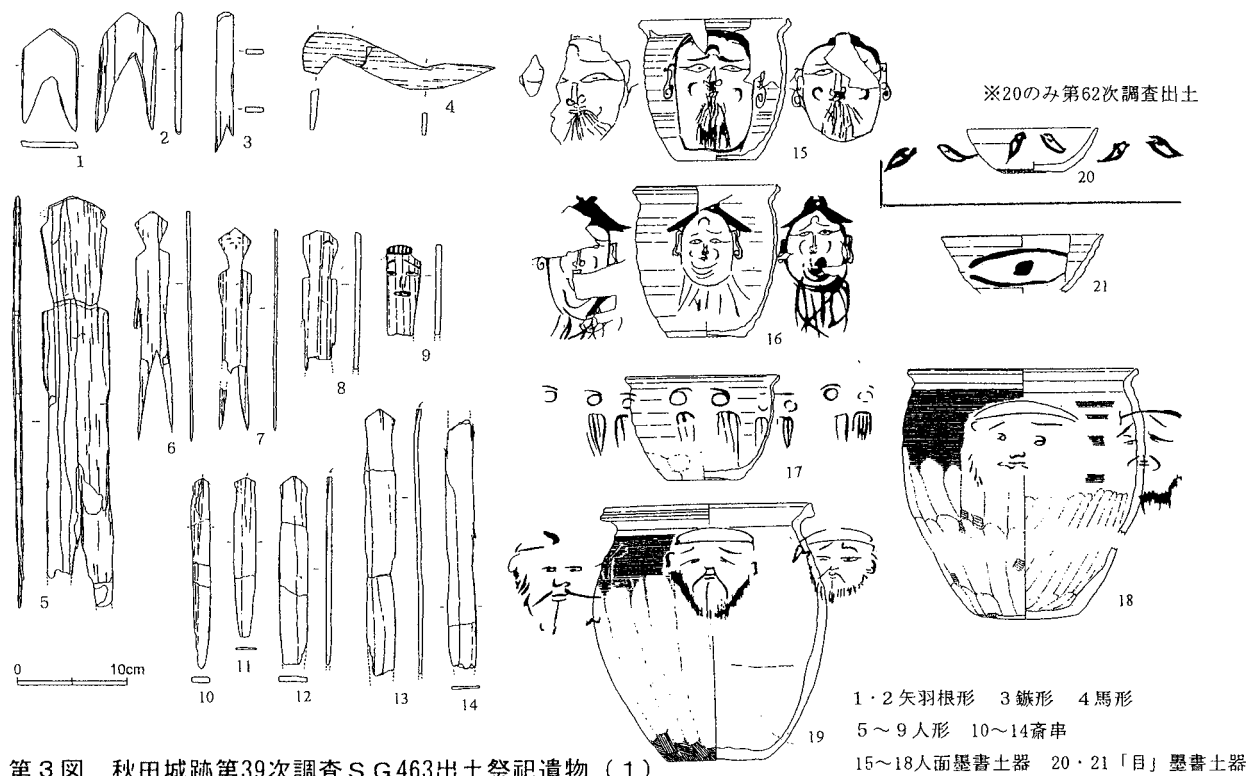
形代類については、9世紀後半以降、時期が下るに従い簡略化と小型化進み、種類が減少していく傾向がある。9世紀第4四半期以降になると、木製祭祀遺物とのセット関係から人面墨書土器が欠落する。一方で木器類は残りさらに多様な木製品が加わる。また、燈明皿や墨書土器とのセット関係が目立ち、黒色化させた土器片との特殊なセットも関係も認められる。木製祭祀遺物の構成自体からは、斎串以外の形代類が欠落していく。全体的に祭祀形態や祭祀遺物の構成が多様化し、律令的祭祀から陰陽道の影響を反映した多様な祭祀形態へ変化し、地域性がさらに強まる。

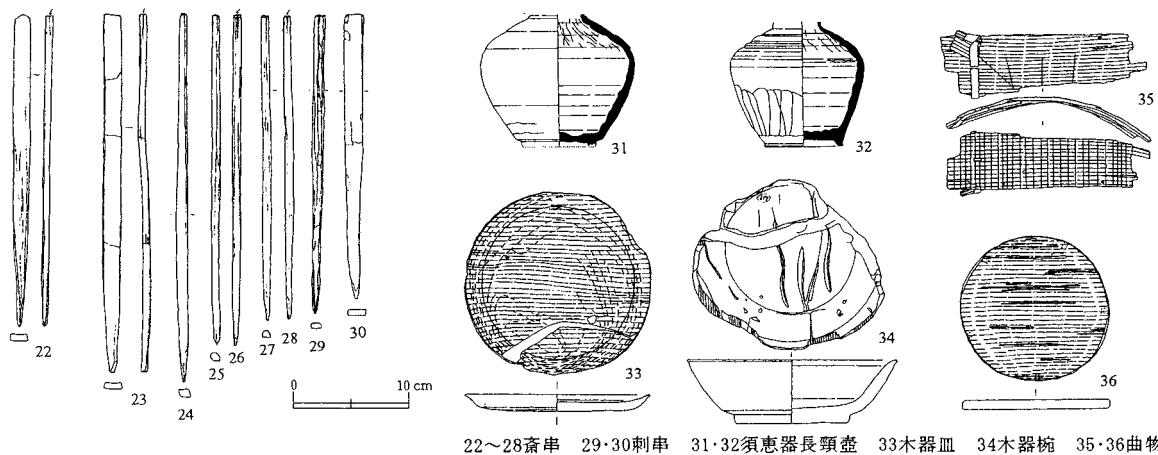
祭祀行為の背景について、出羽国の地域的事情として、9世紀代の大地震や噴火等の天災を契機として祭祀が盛行したとする考察や指摘がある。出羽国には嘉祥3年に全国に先駆け、陰陽師が派遣配置されており、陰陽道による祭祀が、国衙をはじめとする「官」において執り行われていたと考えられる。9世紀中葉以降の祭祀の動向と変化には、それらの背景が関係している可能性がある。

その他の祭祀遺物の様相として、絵馬、呪符木簡、墨書埴、胞衣壺、土製勾玉の出土が認められる。

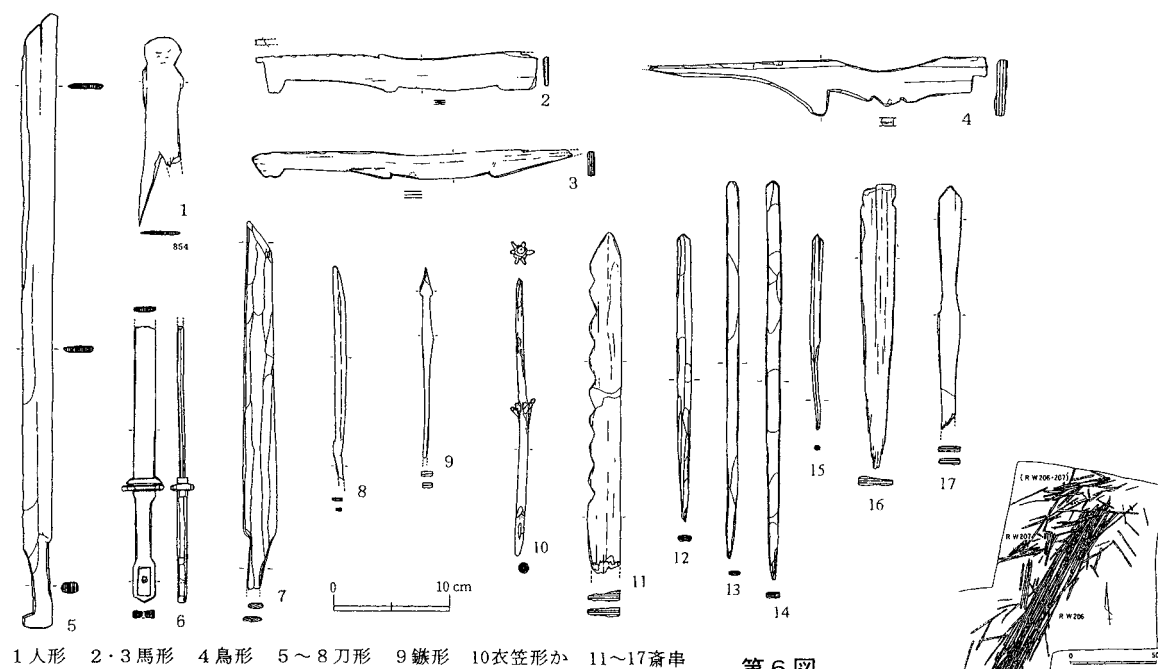


第1図 出羽国域古代木製祭祀遺物出土遺跡位置図





第4図 秋田城跡第39次調査S G463出土祭祀遺物(2)

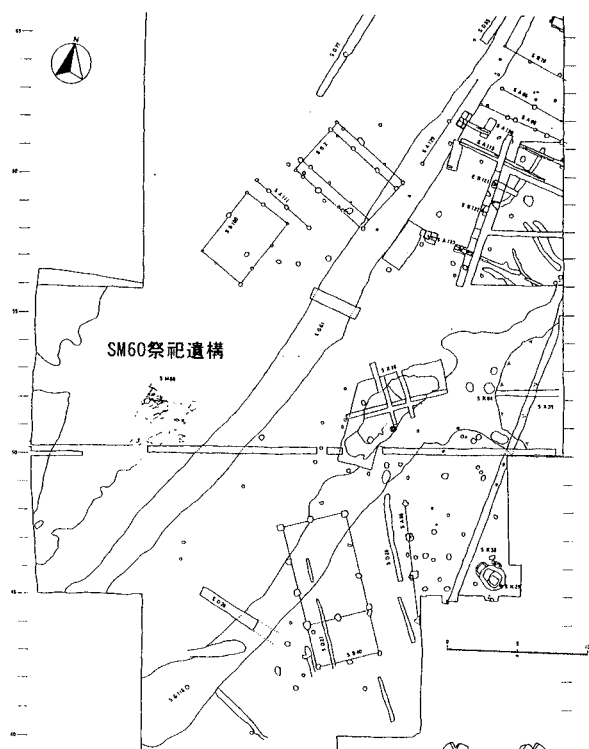


第5図 中谷地遺跡出土祭祀遺物

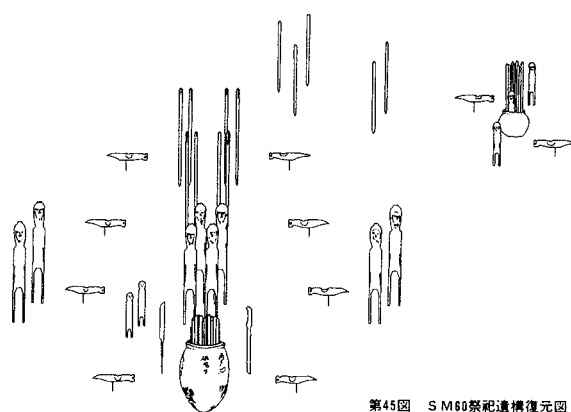
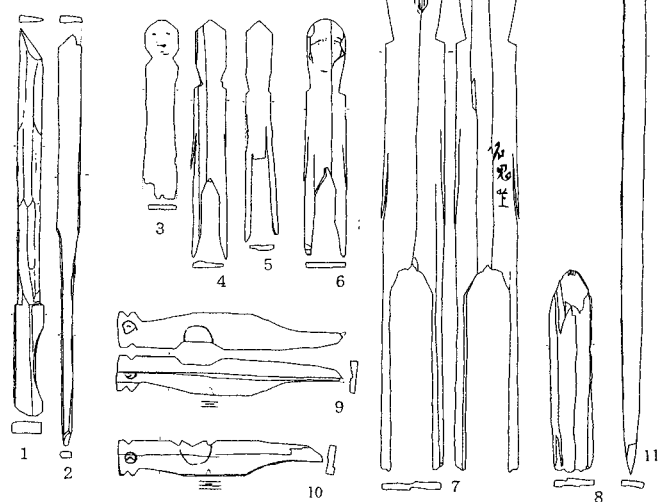
第6図 横代遺跡斎串一括出土状況



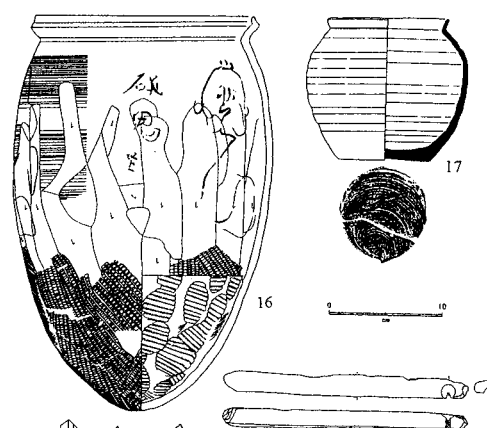
第7図 横代遺跡出土祭祀遺物



第8図 俵田遺跡遺構配置図

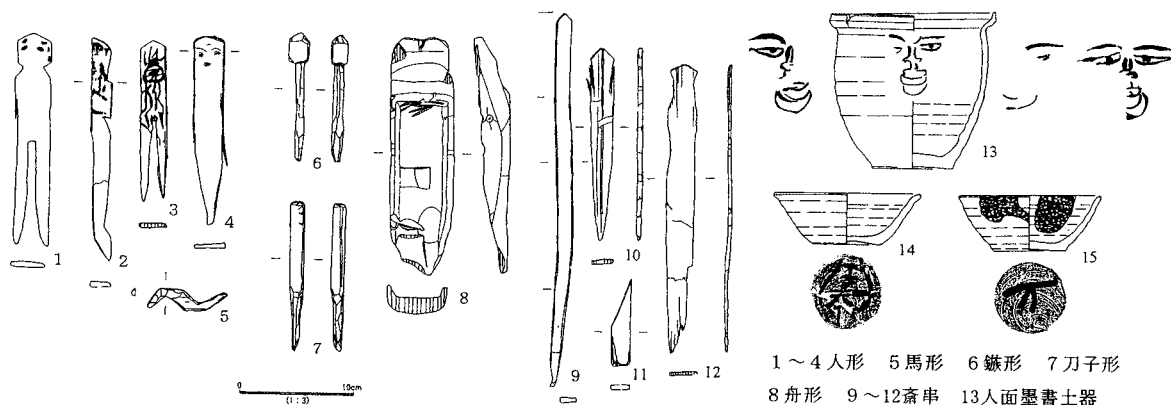


第9図 俵田遺跡SM60祭祀遺構復元図



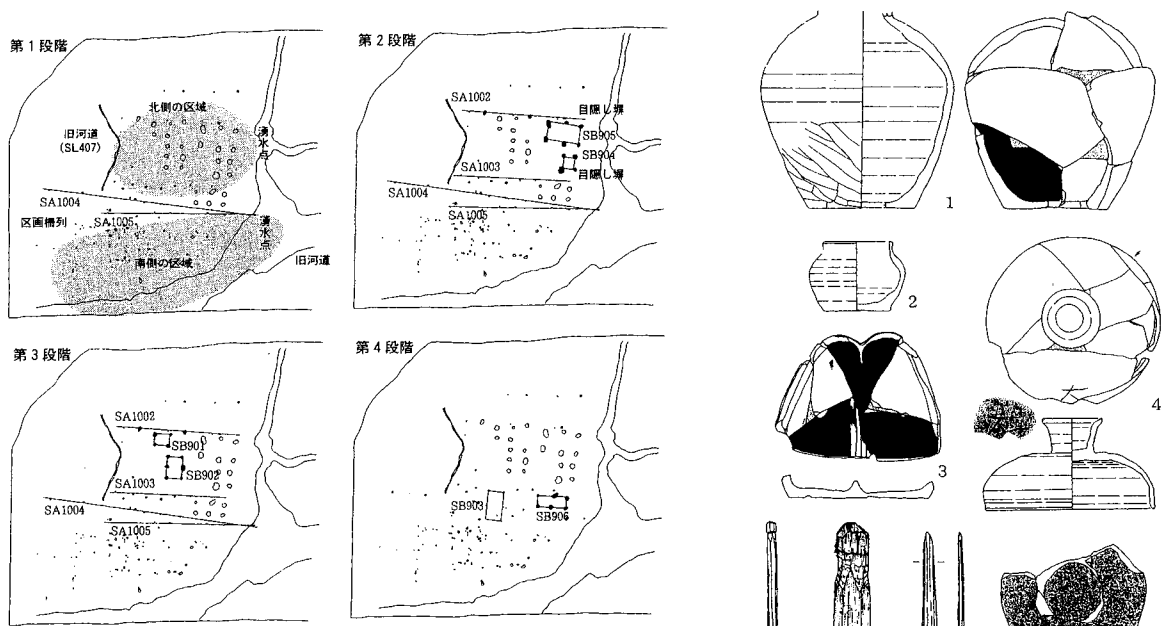
- 1・2 刀形 3～7 人形
8 人形股部 9・10 鳥形
11～15 斎串 16 人面墨書土器
17 須恵器小型甕 18 火切臼

第10図 俵田遺跡出土祭祀遺物

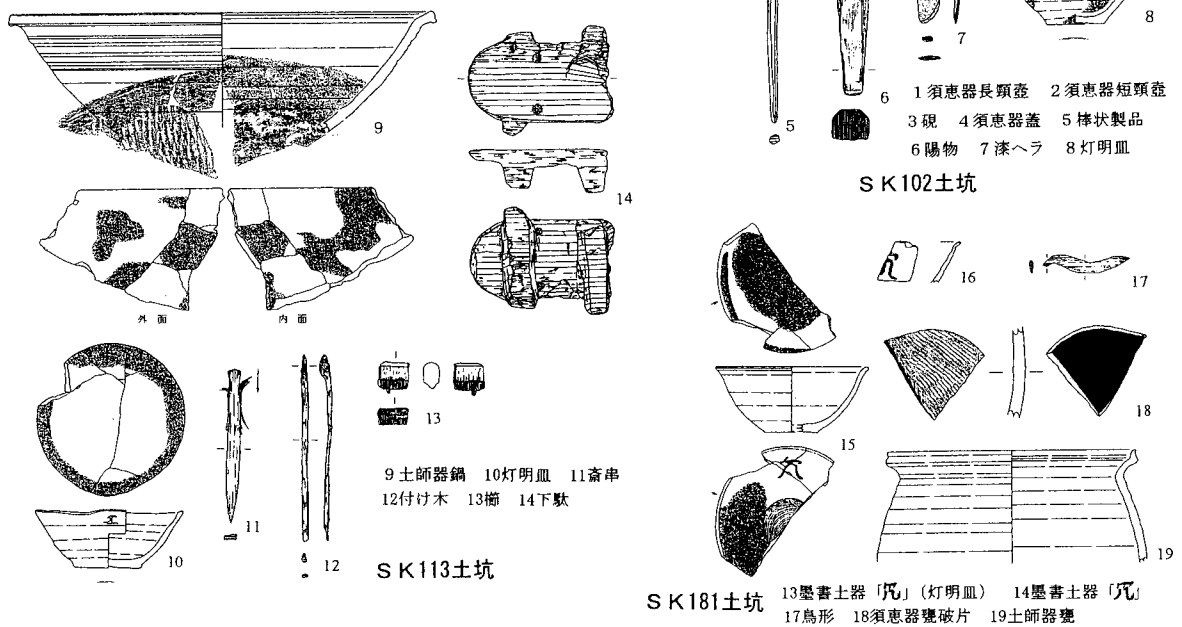


- 1～4 人形 5 馬形 6 鎌形 7 刀子形
8 舟形 9～12 斎串 13 人面墨書土器
14 墨書土器「秦」 15 墨書土器「万」

第11図 上高田遺跡出土祭祀遺物

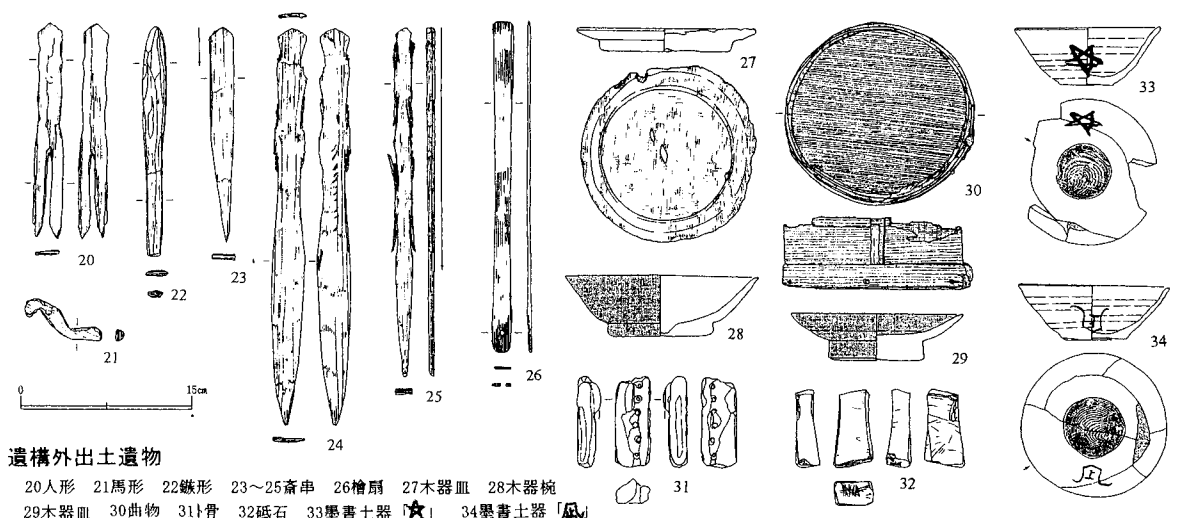


第12図 厨川谷地遺跡遺構変遷図



SK102土坑

SK181土坑



遺構外出土遺物

20人形 21馬形 22鍬形 23~25斎串 26櫛 27木器皿 28木器碗
29木器皿 30曲物 31骨 32砥石 33墨書土器「★」 34墨書土器「風」

第13図 厨川谷地遺跡出土祭祀遺物